

2010年 国連大学グローバル・セミナー 第26回湘南セッション 参加学生募集!

テーマ:「持続可能な地球社会をめざして」

日時: 2010年9月6日(月)~9月10日(金)

場所: 湘南国際村センター(神奈川県葉山町)

共催: 国連大学、(財)かながわ国際交流財団

国連大学グローバル・セミナーは地球規模の諸問題についての認識と理解を深めることを目的に、大学生・大学院生と若い社会人を対象に毎年開催されている。

経済のグローバル化が進んでいる現代社会では、国家間の所得格差問題のみならず、富める国・貧しい国を問わず、貧富の格差は国内の深刻な社会問題にもなっている。日本を含む豊かな国々の人々は、1960年代から70年代にかけて、様々な産業公害と自然破壊に苦しんできた。現在、多くの開発途上国の人々は、気候変動問題や生物多様性の喪失といった地球規模の環境問題と同時に、国内の公害・自然環境破壊問題に直面している。今回の国連大学グローバル・セミナーの参加者は、持続可能な地球社会形成のための将来展望を、様々な分野の専門家や実務家による講義を通して学ぶ。

今年の湘南セッションは9月6日(月)午後、開会。1972年に『成長の限界』をまとめたデニス・メドゥズ ニューハンプシャー大学システム政策学名誉教授、武内和彦 国連大学副学長による基調講演を予定。基調講演の後、9月7~9日の3日間、参加者は「経済と社会」、「エコ近代化と再生エネルギー」、「持続可能な地球社会を形成するための戦略・対策」の3つの講義とメドゥズ教授の特別セッションおよび「地域からの事例報告」に関するセッションを受講し、グループ討論に従事。セミナー最終日の10日(金)にはグループ発表後、閉会式、フェアウェル・ランチを予定。

【公募情報】 現在、参加希望者を募集しています!

参加資格:原則として日本の大学に在籍する学部生、大学院生、留学生。テーマに関心のある若い社会人も歓迎。

言語:講義は日本語または英語で行われる為(通訳なし)、参加者は両言語での理解力が求められる。

応募締切:2010年5月28日(金)必着。

応募者の中から、参加者約100名を選考。参加費用は4万円(宿泊費、食費、資料代込。但し交通費は除く)。なお、留学生(月々125,000円以上のいかなる奨学金も受給している人を除く)は、選考により参加費が3万円免除される。また、横浜国立大学の学生を対象とした独自の参加費支援も検討中(この点に関する問い合わせ先:環境情報研究院・佐土原聡研究室・尾田まで(メール:n-oda@ynu.ac.jp , 電話:045-339-4247)。

応募要綱、及び応募用紙はウェブサイト <http://isp.unu.edu/jp/capacity/gs/> から入手可能。
セミナーの内容、応募等についての問い合わせ先:国連大学グローバル・セミナー湘南セッション事務局 (Tel.:03-5467-1212、Fax:03-3499-2828、E-mail:Shonan@unu.edu)